

1. 上下水道事業の安定経営について

上下水道事業の安定した経営体を構築するため、経営状況を分析し今後10年間の計画の見直しを行う。また広域連携の可能性についても検討を行う。

- ① 上下水道事業調査委員会を開催し、水道ビジョン及び下水道事業経営戦略の改定等について検討を行う。
- ② 将来的な人口減少や老朽化した施設の更新費用の増大が予測される中、近隣市との勉強会を開催し様々な方策を模索しながら持続可能な安定経営を目指す。

2. 上下水道利用者の利便性の向上と高い収納率の維持について

水道料金等の未納者に対し効率的な徴収業務を行い、さらなる収納率向上に繋げる。

- ① 水道料金等のさらなる収納率向上を図る。
- ② 安定的な収入確保につながり、高い費用対効果のある口座振替の普及促進を図る。
- ③ 利便性の高いスマホ決済の種類を増やし利用者の利便性を図る。

3. 上下水道の利用促進について

上下水道についての理解と関心を深めるため、普及啓発活動を実施する。

- ① 上下水道局広報紙の発行、FMくらは「上下水道放送局」、イベント実施、ホームページ等の活用により、事業内容や経営状況の積極的な開示を行うとともに先進地の事例等を参考にした啓発活動を行い、上下水道事業に対する市民の理解を深め普及促進に繋げる。
- ② 県とともに巴波川・渡良瀬川下流流域下水道フェスティバルを開催する。